安全・安心

自主防災会で防災訓

(課題)

南北 13 ㎞と広域な ので, 地域住民の防 災能力を高める。

一人暮らしの年寄り の見守りネットワー

(課題) あまり人と 接触することが嫌い な人との対応

交通安全,特に児童 の登下校の見守り (課題) 年寄りが中 心だったが、維持す るため, 若い人の援 助必要

子供が安心して外で 遊べる環境

食の安全に関する恒 常的な学習指導(講 演会の開催)

清原地区は広大な農 地と豊富な農産物を 有している。したが って,食育,地産地 消の推進を図る。(大 型農産物の直売所の 設置)

人づくり

人づくり

(課題) 自治会役員 の確保

コミュニティの推進

人づくりは家庭から

清原自治会では,若 い世帯が増加し,活 性化もできている が, 反面, 後継者不 足で老人世帯が増加 してきている。また, 土地の売買も増加し ている。

情報の共有

江川の第2次改修工 事が半分終了。事前 の打合せより, かな りイメージダウンで 不評

条例の効力は

条例の効力は? ゴミ(特にアルミ缶) の持ち去りに対する 取締り

より良いまちづくりをしていくためには

まちづくりへの意識

市民のまちづくりへ の関心が薄い

地域の役員(役職) が重複している。会 議のたびに集まるメ ンバーがほぼ同じ! (1 人 2~3 役位まで に)

(地域自治を進める 観点から)地域の意 見・要望は個人で訴 えるのではなく, 自 治会等団体を経由す るルールが必要なの ではないか。

地域の環境を守る

資源ごみの回収を集 団化する

地元3小学校と1中 学校(4 校)の児童・生 徒が蛍の育成をし て、自然の森公園の イベントに参加(地 区のまちづくりに参

公共交通

公共交通がなく, 老 人等が買物,病院等 への不便をきたして いる。

中心市街地から清原 地区を結ぶ交通手段 現在, 非常にバスの 運行回数, 時間等問 題点が多い。

地域住民の足の確保 (地域内交通) (課題) いかに多く の人に乗ってもらう カュ

駅西地域に行く道路 として, JR 立体の 2 箇所しかなく, 非常 に問題である

清原地域においても 高齢化に伴う交通 (買物等)の対策に て,8月1日より本 格的に地域内交通 (さきがけ号)を運行 しますが、市にあま り負担をかけない様 に,利用者を増やす 方法を考える必要が ある(長く継続する 為の対策)

2 課題 条例の周知の徹底

知して理解を得るべ

何をどのように決め

ているのか。

第2班

1 地域の特色

地域の特色は,純農 村地帯で人情味のあ る人達である。

人情が厚い 理屈抜きで協力して もらえる。

今年1月にスタート した地域内交通を充 実させたい。 (脱車社会を目指す)

出来上がった条例を 市民に周知するには どうすればよいか?

自治基本条例の内容 が具体的に把握でき ない。

4 この考える会議の言 い出しっぺは誰? 市民からやっていく くらいの気持ち

条例を仕上げるまで 条例の見直し必要 に十分一般市民に周

きと思う 基本条例のサンプル (他の市) があれば 理解しやすい。

されるため, 住民企 画がしにくい。 法律や条例がその様 になっている。

市民より企業が優先

~づくりをしていくためには より良いまを

清振協(清原地区 振興協議会)とい う組織が地域づくり に有効(自治会と別 組織)

5 市民が中心になって やっていく地域づく

7 協働のあり方

県職員は,交通安全運動等早朝にか かわらず参加。 県ボランティア 市職員は、業務多忙の為か参加され ていない。

市民と自治体との協働の意義から 積極的に参加されるような環境が なされてないのでは。協働について

3 課題

自治会長の任期が 11 自治会中3 自治会 が1年で変更してい るので, 自治会運営 上2年位できるよう にする。

瑞穂野団地の自治会 の加入率が低い。 840 世帯で 720 世帯 の加入で,農村郡の 95%以上あるが、何 かよい方法は。

新しい人が増えてき て,連帯感がとれな くなりつつある。 自治会加入率が悪く なった。

旧来の農業地域の住 民と新興住宅地の住 民との意識差を埋め るには。

近年, 当団地にアパ ートの建築が増加し ているが, 自治会で 誰が入居されたか不 明で、何度か訪れた が、表札もなく、個 人情報の関連で加入 促進が困難である。

ルールを守らない人 ゴミステーション 十一 市民の義務

• 加入率

• 連帯感

意識

自治会加入率の

具体的な対策は?

(解答)

自治会加入をを義 務づける条例を作 る

第3班

伝統文化

自然に囲まれ, 飛山 城がある

みずほの森運動公園 の利用拡大

竹下町では, 年寄り の知恵が宝である

情報の共有化

自治基本条例の意見

交換の場で出たもの

を外して, はじめか

らできたものを意見

としているのではな

いか?

市民が幸せに暮らせ るには?

情報の共有化

地区市民センターの 位置不適当

=文化活動の停滞

人づくり

地域づくりに若い人 に参加してほしい

若い方のまちづくり への参加の不足

各年代の人々が集ま った方がよいので は!

行政との関わり

市税の見返り極めて 少ない

討論会には飲み物を 出した方が良い

企業の責任も大切で は(地域の中で)

この会議に真に自主 的に出席した人は極 めて少ない

重要な自治基本条例 の審議に生かされな 集まって 2 時間では 無理なのではない

より良いまちづくりをしていくためには

文化の多様性

出身地域の異なる (全国各地·外国人) 人達が住んでおり、 考えにそれぞれ異な るところがある (清 原台地区)

清原地区は外国人が 日本の人口密度で全 国2位である(良い か悪いか?)

ハード面

文化設備ない (例)図書館,文化会 館

清原球場, サッカー 場等があるが,駐車 場がない。どうして こんな状況で発進し たのか?

文化施設乏しい あるのは,公園墓地 とゴミ処理場

大学があるが(作新 大) 学園都市に近い まちとなっていない

地域環境(交通)

交通基盤脆弱 (運転できなければ 生活できない)

交通が不便

交通渋滞

地域活動の良い点

地域活動が活発

か?

自分たちの街づくり 地域交通が発達した

豊かな自然・保護

公共交通不便な田園 地域

3月末に渡河道路開 通。次男が家を建て るのに苦慮してい

自然に恵まれた農村

美しいまちづくりが なされている

昔のように「メダカ」 や「ホタル」いる地 域にしたい。

鬼怒川周辺市内に 800mの川幅で清流 が 30km 近く流れる すばらしい自然があ る。交通規制のない フルマラソンコース などができるまちづ くりができる。

人間関係が濃密過ぎ

宅地林の保存状態が 良く,この状態を維 持させていく方法を 考えていくべき!

宇都宮は川を軸にし た文化を育むべき。 (川沿いのウォーキ ングで詩人になれ る。)

「さきがけ号」が地 域の力で走行してい

イベントの参加数が 多くなった

自治会のイベントに 対する参加は多くな ったが, 更に工夫す る。活性化する。

交通問題及び諸問題(例:ゴミ)

安全安心に対する意 識が高い

市街化調整区域とい うことで高齢化

交通問題について 田舎ゆえ信号機が設 置されない。

公共交通機関が弱い

道路の草刈りの際, 交通事故の心配をす る人が出てくる。

鬼怒川堤防につくら れているサイクリン グロード等を設置し ても管理がなされな い。

ゴミ集配所の日程を 守られずに困ってい る。

宇都宮市の地理的条 件・特長をもっと生 かしていくべきであ

宇都宮市の公共交通 網の再構築をすべき

より良いまちづくりをしていくためには

外国人と地域のコミュニケーション

外国人(住民)が地 域のルールを守れな い。行政か地区自治 会がルールを教示す

外国人の受け入れが なされていると聞く

自治会では、年配者 に気を遣っている が,個人の内的な問 題には関われないの で,心配されている 方々がいる。

権利と義務, 運営方法

ボランティアなどを 行っている人に対し 市民が関心ない。 (例)学児パトロール

市民が権利のみ主張 し、義務を果たさな い。(例)給食費滞納

市民が権利だけ言っ て,義務を果たさな

自治基本条例を考える会議とは,市 民・市議会・市職員で構成される会 議として設置されたが, 条例が出来 上がった後も、この市民・市議会・ 市職員のバランスを守る。意見が集 約し、ボランティアで働くのではな く, よりよく市民の意見が吸いあが るようにしてほしい。